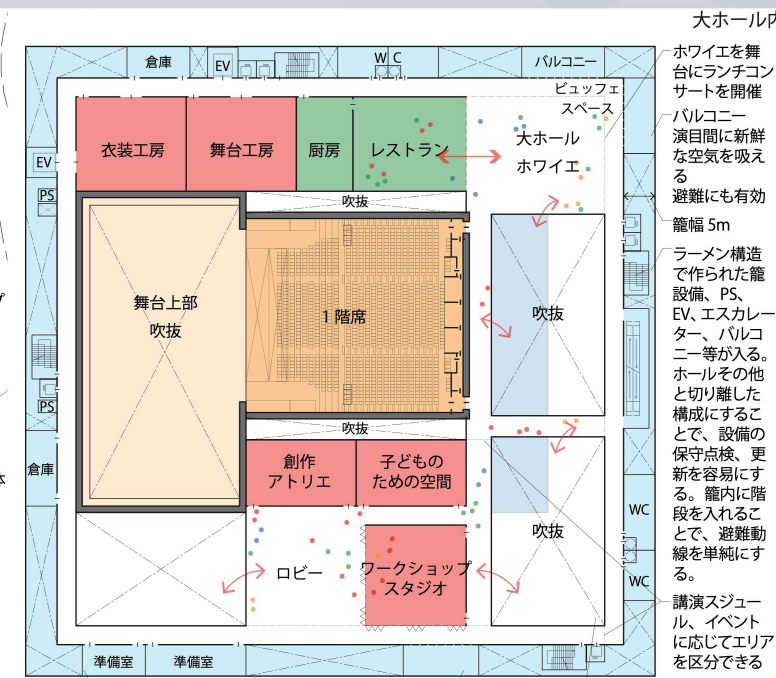
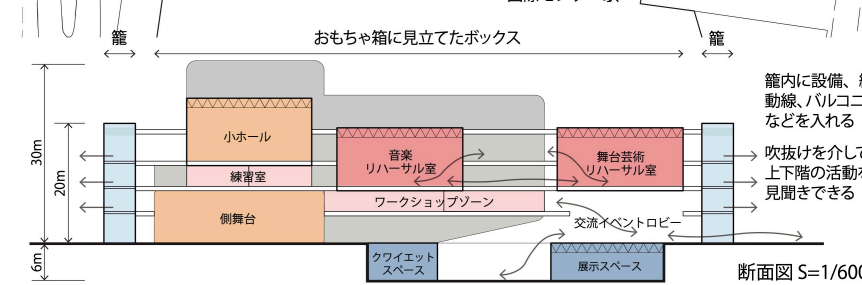
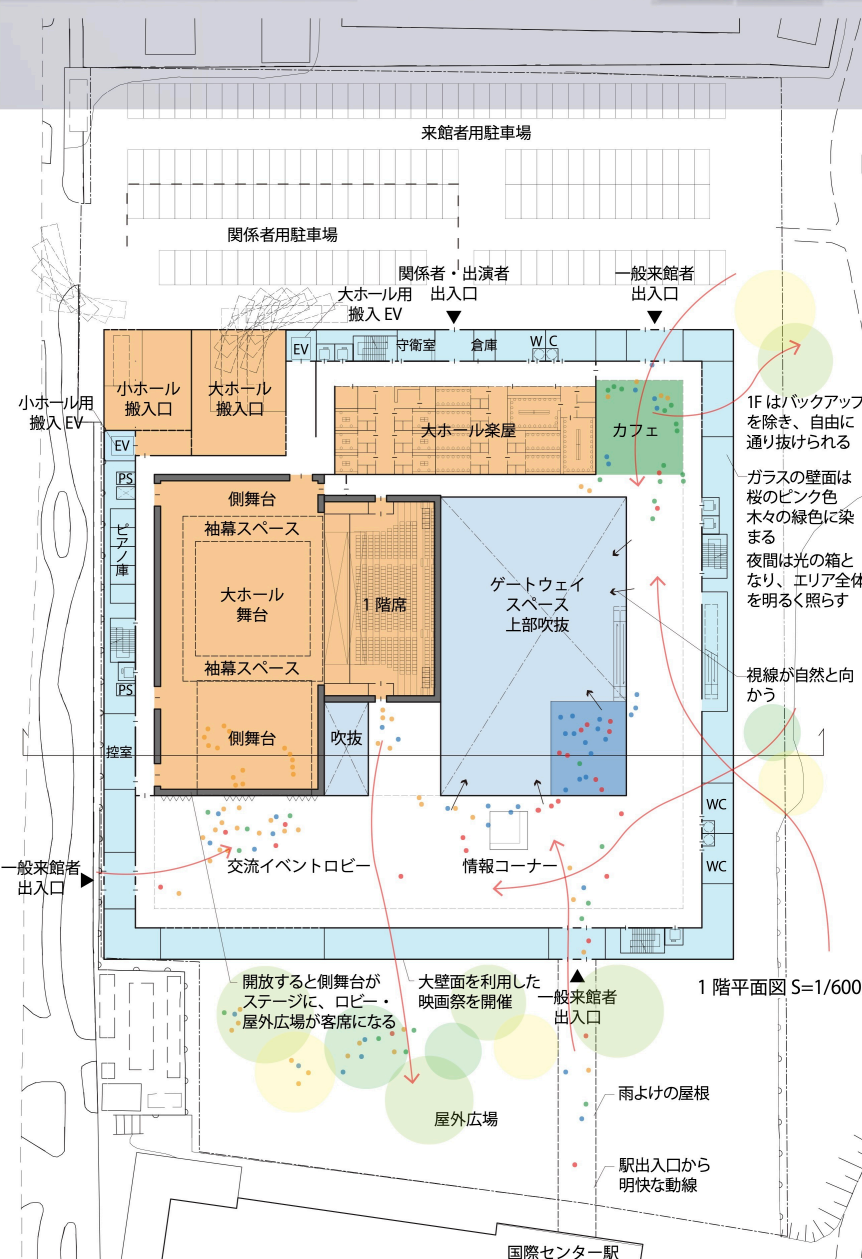


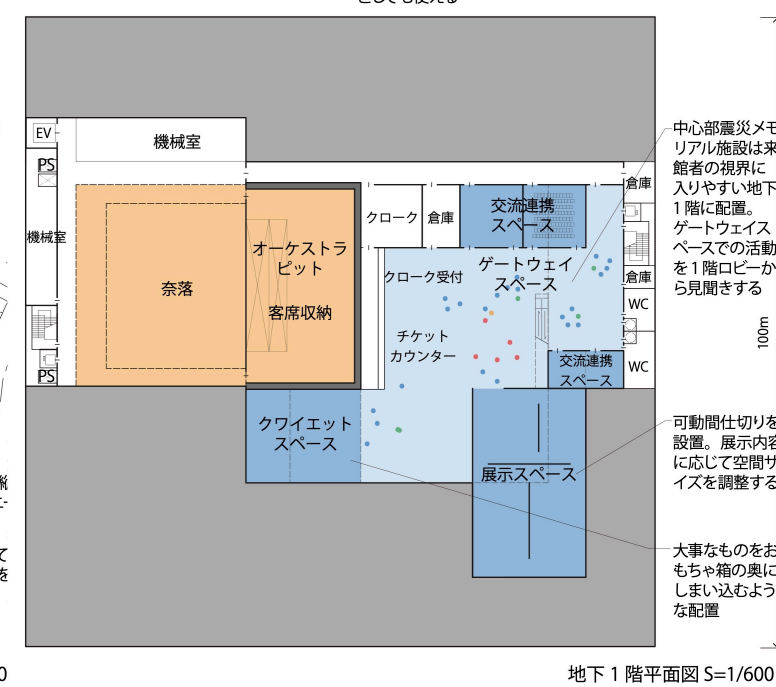
市民の活動を詰め込んだおもちゃ箱のような拠点



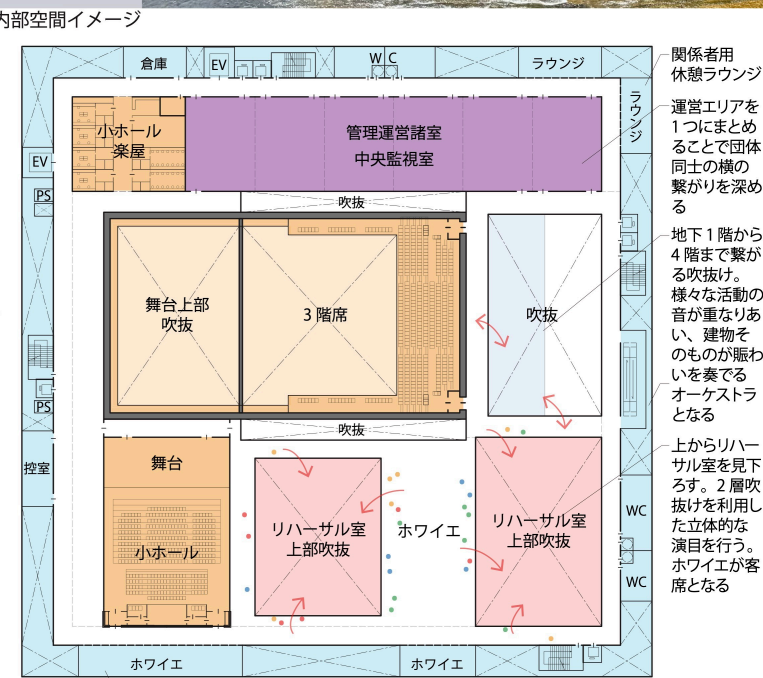
仲の瀬橋上から



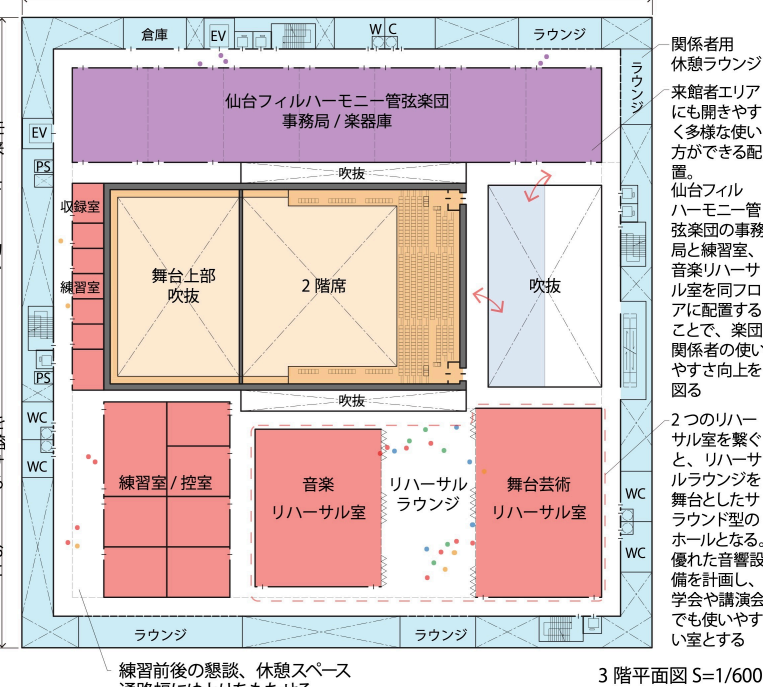
ロビーを囲むように各室を配置  
準備室は籠内に入れることで、  
ロビーと各室の見通しを良くする



地下1階平面図 S=1/600



各階の籠内に配置したバルコニーを舞台に、  
建物全体を舞台背景にした屋外劇場。屋外広場を客席とする。



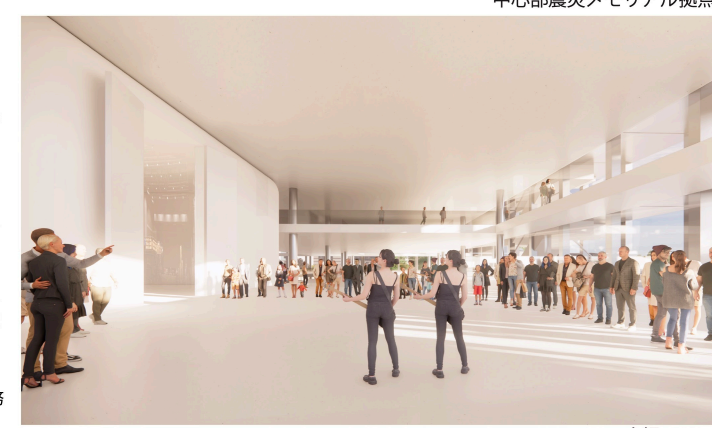
3階平面図 S=1/600

大ホール内部空間イメージ

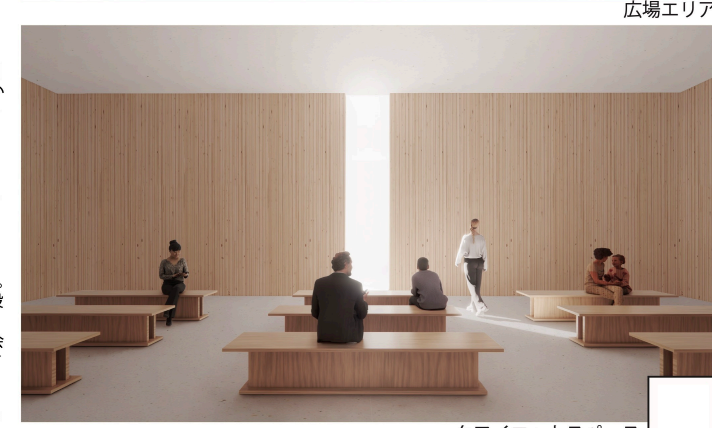
ホワイエを舞台にランチコンサートを開催  
バルコニー  
演目間に新鮮な空気を吸える  
避難にも有効  
籠幅 5m  
ラーメン構造で作られた籠設備、PS、EV、エスカレーター、バルコニー等が入る。ホールその他と切り離した構成にすることで、設備の保守点検、更新を容易にする。籠内に階段を入れることで、避難線を単純にする。講演スケジュール、イベントに応じてエリアを区分できる



中心部震災メモリアル拠点



広場エリア



クワイエットスペース

2階平面図 S=1/600

バルコニー  
ロビーの一部、  
休憩スペース  
としても使える

中心部震災メモリアル施設は来館者の視界下  
1階に配置。ゲートウェイ  
スペースでの活動を1階ロビーから  
見聞きする

可動間仕切りを  
設置。展示内容  
に応じて空間サ  
イズを調整する

大事なものを  
おもちゃ箱の奥に  
しまい込むよう  
な配置

関係者用  
休憩ラウンジ  
来館者エリア  
にも開きやす  
く多様な使い  
方ができる配  
置。仙台フィル  
ハーモニー管  
弦楽団の事務  
局と練習室、  
音楽リハーサ  
ル室を同フロ  
アに配置する  
ことで、楽団  
関係者の使い  
やすさ向上を  
図る

2つのリハ  
ーサル室を繋ぐ  
と、リハーサ  
ルラウンジを  
舞台としたサ  
ラウンド型の  
ホールとなる。  
優れた音響設  
備を計画し、  
学会や講演会  
でも使いやすい  
室とする

練習前後の懸談、休憩スペース  
通路幅にゆとりをもたせる

関係者用  
休憩ラウンジ  
運営エリアを  
1つにまとめる  
ことで団体  
同士の横の  
繋がりを深める  
地下1階から  
4階まで繋がる  
吹抜け。様々  
な活動の音  
が重なりあ  
い、建物そ  
のものが賑わ  
いを奏でる  
オーケストラ  
となる  
上からリハ  
ーサル室を見  
下ろす。2階  
吹抜けを利用  
した立体的な  
演目を行う。  
ホワイエが客  
席となる